

創業・新事業展開の事例紹介 ～創業支援ルーム入居者のご紹介(その73)～

ウェスタ川越創業支援ルームは、様々な業種・業態の方々にご入居いただいております。創業準備中の方、個人事業から法人を設立される方、創業5年以内のスタートアップ段階の方、新分野への事業展開を目指されている方が入居されています。そこで、このコーナーでは入居者の紹介をさせていただきます。これから創業を希望される方は、創業の事例として参考にしていただければ幸いです。また、この記事をお読みになり、ビジネスパートナーとしての関係を構築されたい方は、創業支援ルーム事務局かご本人宛に直接ご連絡ください。

514号室 かわとんぼ 代表 高橋 古志夫 様



高橋代表

－今号は入居から2年半ほどが経過してもうすぐ卒業の“かわとんぼの高橋代表”にお話をお伺いします。

よろしくお願いたします。

－改めましてお仕事の内容と入居以来何か変化があればお願いします

事業内容は害虫獣防除サービスです。特長は、「捕獲」や「薬剤散布による駆除」に頼り過ぎず、対象となる害虫獣の生態や習性を考慮し、構造物に合った防除方法をご提案・施工するように取り組むことです。

変化は、入居当初は下請け中心の仕事でしたが、事務局のマネージャーと近隣の商工会議所や市役所等にあいさつ回りをさせていただいたことをきっかけに川越を中心に埼玉県西部地域でのお仕事ご紹介をいただけるようになりました。

－それは大きな変化ですね。更に、これは「良かったな」と感じられることはありますか

そうですね、いくつかあります。

HP等にウェスタ川越の住所を掲載することで地域住民の知名度向上や事業では経営革新計画に取り組んだことをきっかけに自社新商品開発にチャレンジすることになりました。

また、商工会議所の会報広告やウェスタ川越のバナー広告の掲載がきっかけで散歩の達人に記事広告を載せていただき、更にTBSの『情報セブンデイズニュースキャスター』から取材を受けることに繋がりました。その他、入間市のFMチャッピーや川越TVなどの地域メディアからお声をかけていただけるようになりました。また、ラジオ川越では10時の時報広告により、地元での仕事が増えてきています。知名度向上によるものと考えています。

－知名度向上は重要なキーワードですね。知名度向上に対して更に取り組んできたことはありますか

何よりも地域の方に『ころさない害虫獣防除 かわとんぼ』をいかに知ってもらうかを心掛けて事業に取り組んできました。当所とのチャネルを増やすことに注力し、COEDO KAWAGOE F.C.のスポンサーにさせていただいたり、先ほども触れました川越商工会議所の会報広告やウェスタ

川越のバナー広告を継続的に掲載したり、といった感じです。やはり、メディアの力をきっかけに当所を知っていただく機会が増えた点は大きいです。地元をはじめ各所での知名度向上に繋がったと感じています。但し、メディアとの関係性はこちらから願する姿勢より先方から取材依頼を受けるような状況が望ましいと感じています。なかなか難しいことと思いますが、その点では依頼を受ける取材がありメディアとの関係性も望ましい形であったと感じています。その他の活動では川越商工会議所の“川越まちゼミ”やウェスタ川越で開催された“SDGSアクションフェスティバル”の参加もあります。

－色々取り組まれてきていますね。さて、今後も更なる事業拡大を目指すことと思いますが、どのようなお考え（将来の理想の姿）で取り組まれますか

埼玉県西部地域を重点エリアとして『ころさない害虫獣防除 かわとんぼ』を地域住民の方により多くの方に知っていただき、お問い合わせ等にも迅速に対応できるように人員をそろえ、出来れば営業所を1～2箇所設置したいと考えています。

また10年以上先でしようが実現したい夢として、害獣の保護施設を作りたいと思っています。農産物のケモノによる被害が以前から多いため、害獣駆除が実行されます。害獣をころすことなく彼らの一生を自然に近い環境の施設で過ごしてもらいたいとの想いです。

－事業拡大、そして夢の実現に向けて今後も期待です。

最後に、高橋代表は多趣味をお持ちですが、その中で絵の展示会活動について、今年の取り組みはいかがですか

昨年3回の個展を開催しましたが、今年は本業に注力しようと思っています。常設で飾らせていただける場所のみにして、仕事の合間に創作活動を行おうと思っています。

－今後、益々のご活躍を期待しております。ありがとうございました。

事業所名	かわとんぼ
住所	川越市新宿町1-17-17 ウェスタ川越 514号室
電話番号	049-256-9622
FAX	049-256-9633
URL	https://kawatonbo2022.hp.peraichi.com/kawatonbo
E-mail	kawatonbo2022@outlook.jp

裏面 は創業支援ルームに関するイベント情報です。

514号室 かわとんぼ 代表 高橋 古志夫 様

活動報告① “かわごえまるごとアート”に出展しました!!

～趣味を通じて地元と交流しています!～

514号室のかわとんぼの高橋代表は、多くの趣味をお持ちです。今号のご紹介記事(表面)でも記載の通り趣味は小さい時からのものでこれまでも絵画展を開催しています。今回は2月7日に開催された“かわごえまるごとアート(川越市やまがき会館にて)”に出展しました。



出展の様子



高橋代表 プロフィール

<プロフィール>

- ・昭和48年3月 石川県輪島市生まれ
- ・1歳の時から川越市に住みはじめ今日に至る
- ・武蔵野小学校の時のあだ名は「昆虫博士」
- ・高校時代には探検部で北アルプスの高山植物に魅せられて、専門学校では湿地の植物の虜になる。卒業研究のテーマは所沢市の三ヶ島湿地の「ヨシと地下水の関係と湿性遷移について」
- ・絵を描くのは小さいことから好きで、教科書に落書きをして時間をつぶしていました。
- ・2022年に川越で「ころさない害虫獣防除かわとんぼ」を創業

活動報告② 株式会社アーバンプランニング様の『守り紙プロジェクト』に参加しました!!



対談の様子

今回の対談のテーマは“認知症高齢者を支える地域づくり「守り紙プロジェクト」への思いと可能性を探って～認知症高齢者に安心・安全な地域～”と題して、高橋代表のお父様との間の実体験に基づいて行われました。

高橋代表は本業の仕事と関わりのある機会を使い地域貢献ができるよう取り組んでいます。

※守り紙プロジェクトとは：広告を出すだけでなく、地域密着型防犯チラシ「守り紙(MAMORIGAMI)」(「犯罪は許さない!」「この地域は防犯強化地区」という文言が入ったチラシ)の配布を通じた防犯啓発と企業PRを融合させた新たな地域貢献プロジェクト

出所：株式会社アーバンプランニングHP、blog等から抜粋、作成

<お問い合わせ先>

表面右下に表記の「かわとんぼ」宛て

information 小規模事業者持続化補助金 公募要領・スケジュールを公開

令和8年1月28日時点版
販路開拓等に取り組む皆様へ

令和7年度補正予算
「小規模事業者持続化補助金(通常枠)」
地域の雇用や産業を支える小規模事業者等の生産性向上と持続的発展を図ることを目的とし、持続的な経営に向けた経営計画に基づく販路開拓等の取組を支援します


【事業目的】
小規模事業者*等が経営計画を自ら策定し、商工会・商工会議所の支援を受けながら取り組む販路開拓等を支援
※従業員数が「商業・サービス業(宿泊業、娯楽業を除く)」の場合5人以下、製造業またはそれ以外の業種の場合20人以下である事業者

【補助上限】
50万円
(特例を活用した場合は最大250万円)

【補助率】
2/3
(資金引上げ特例活用事業者のうち赤字事業者については3/4)

【第19回公募スケジュール】
公募要領公開：1月28日(水)
申請受付開始：3月6日(金)
申請受付締切：4月30日(木)

【関連融資制度】
自己負担 補助対象経費の資金調達に活用できる無担保・無保証の融資制度
「小規模事業者経営改善資金(マル経費)」
◎限度額：2,000万円
◎返済：10年以内(一定の条件・審査が必要です)
※融資と特例は同一地域内事業者向けであること等詳しくは、お近くの商工会、商工会議所にお問い合わせください。



通常枠：地域の雇用や産業を支える小規模事業者等の生産性向上と持続的発展を図ることを目的とし、持続的な経営に向けた経営計画に基づく販路開拓等の取組を支援

【事業目的】
小規模事業者*等が経営計画を自ら策定し、商工会・商工会議所の支援を受けながら取り組む販路開拓等を支援
※従業員数が「商業・サービス業(宿泊業、娯楽業を除く)」の場合5人以下、製造業またはそれ以外の業種の場合20人以下である事業

【補助上限】
50万円 ※特例を活用した場合は最大250万円

【補助率】
2/3 (資金引上げ特例活用事業者のうち赤字事業者については3/4)

※注意：詳細は商工会議所地区(左) 商工会地区(右)のHPをご覧ください

令和8年1月28日時点版
販路開拓等に取り組む創業者の皆様へ

令和7年度補正予算
「小規模事業者持続化補助金(創業型)」
地域の雇用や産業を支える創業後1年以内の小規模事業者の生産性向上と持続的発展を図ることを目的とし、持続的な経営に向けた経営計画に基づく販路開拓等の取組を支援します


【事業目的】
創業後1年以内の小規模事業者*等が経営計画を自ら策定し、商工会・商工会議所の支援を受けながら取り組む販路開拓等を支援
※従業員数が「商業・サービス業(宿泊業、娯楽業を除く)」の場合5人以下、製造業またはそれ以外の業種の場合20人以下である事業者

【補助上限】
200万円
(特例を活用した場合は最大250万円)

【補助率】
2/3

【第3回公募スケジュール】
公募要領公開：2026年1月28日
申請受付開始：2026年3月6日
申請受付締切：2026年4月30日

【関連融資制度】
自己負担 補助対象経費の資金調達に活用できる融資制度
「新規創業・スタートアップ支援資金」
◎限度額：7,200万円
◎返済期間：創業後 20年以内
◎返済利率：変動金利(原則) 10年以内
※融資の特例には、一定の条件・審査が必要です。
詳しくは、お近くの日本政策金融公庫にお問い合わせください。



創業型：地域の雇用や産業を支える創業後1年以内の小規模事業者の生産性向上と持続的発展を図ることを目的とし、持続的な経営に向けた経営計画に基づく販路開拓等の取組を支援

【事業目的】
創業後1年以内の小規模事業者*等が経営計画を自ら策定し、商工会・商工会議所の支援を受けながら取り組む販路開拓等を支援
※従業員数が「商業・サービス業(宿泊業、娯楽業を除く)」の場合5人以下、製造業またはそれ以外の業種の場合20人以下である事業者

【補助上限】
200万円
※特例を活用した場合は最大250万円 2/3

※注意：詳細は商工会議所地区、商工会地区(同サイト)のHPをご覧ください

紙面に関するお問い合わせ

埼玉県西部地域振興ふれあい拠点施設 ウェスタ川越 創業支援ルーム
〒350-1124 埼玉県川越市新宿町1-17-17
電話：049-249-1185 / Fax：049-249-1180
メール sougyou@westa-kawagoe.jp